



# がっこう 学校だより

がっこう  
7月号



**Challenge  
Dream  
Interaction**

れいわ ねん がつ にち  
令和2年6月30日  
よこはま しりつかみい いだしやうがっこう  
横浜市立上飯田小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamiida/>

## ちから みんなの力で

こうちやう よこやまよしあき  
校長 横山 天明

6月1日(月)から学校が再開され、ようやく子ども達の声が学校に戻ってきました。とはいって  
も第1期は午前・午後に分かれての分散登校でしたので、校内はひっそりとしていました。教室を回  
りながら子ども達に話を聞くと、「学校に來られて友達に会えるのはうれしいけど全員じゃないし、  
思い切り遊べない。」という声や、低学年からは「同じクラスでも、まだ知らないお友達もいる。」と  
いった声も聞こえてきました。第2期に入り、子ども達が全員そろい、各学級ではようやく学級開  
きができました。制限が多い中でもクラス全員がそろおうということで表情も明るかったです。そし  
て、明日から第3期に入りいよいよ給食が始まります。市の方針を受け、これまでの「新しい学校  
生活の決まり」に加えて、給食や清掃の仕方についても感染防止のための手立てを教職員でアイ  
デアを出し合い検討してきました。給食については、会話を控え、全員が前を向いて食べるという  
形ではありますが、久しぶりの給食を味わってみたいと思います。

そんな中、6年生の子ども達が「SDプロジェクト」という活動に取り組んでいます。「上飯田小が  
(S)進化するために、(D)できることを考え、その結果、みんなが上小のことを(S)最高に(D)大好  
きになってほしい」という取組です。第2期の初日は、放送朝会で「密を減らし、みんなの笑顔  
を増やすために自分達にできること」として密をなくすための手洗い場の使い方を全校に提案してくれ  
ました。素晴らしいと感じたのは、その日すぐに下級生の子たちがそれを実践していたことです。6年  
生は、今までとは違った形でしっかりと上小のリーダーとして活動し始めました。

さて、保護者の皆様におかれましては、6月1日の分散登校からご協力いただき、感謝いたしま  
す。メール配信でもお伝えしましたように、マスクやハンカチの予備をきちんと用意していただいたお  
かげで、マスク忘れで困る子が非常に少なく、安心して1日を過ごすことができました。今後の行事に  
つきましては、子どもの安全を第一に考え、慎重に対応してまいりたいと考えておりますので、  
場合によってはお知らせがぎりぎりになってしまうこともあるかもしれませんが、今後ともご理解・ご  
協力よくお願いいたします。

最後になりましたが、分散登校の間も午前・午後と子ども達の安全指導に来ていただきました学援  
隊の皆様のご温かいご協力に心より感謝申し上げます。今後もみんなの力で、「新しい生活様  
式」と6年生が考える「SDプロジェクト」で取り組んでいきたいと思っております。